

平成30年 7月1日(日)～8月12日(日)



古民家の縁側(馬場家住宅)



町屋の縁側(はかり資料館)



まちなかの七夕人形(大手)



七夕人形作り むずかしいね!



ほうとうの試食 おいしいよ!



空穂生家を彩る七夕人形(空穂記念館)

松本市立博物館

松本市丸の内4番1号
TEL.0263-32-0133

「まちなか展示」

月遅れの七夕にあわせて、博物館周辺の町会や商店街に紙の七夕人形を飾り、大名町通りを笹飾りで彩ります。

場所：中心市街地の商店街ほか

関連行事

- 年中行事シリーズ「ほうとうサービス」
協力：ボランティアグループ エムの会
松本では七夕にきなこや小豆あんをあえたほうとうを食べる風習があります。
日時：8月7日(火)午前10時～
※ほうとうがなくなり次第終了。
- 市民学芸員による七夕人形作り講座
折り紙などを使って、簡単な七夕人形を作ります。
日時：8月5日(日)、6日(月)、7日(火)
午前10時～
料金：通常入館料(大人200円・小人100円)

重要文化財馬場家住宅

松本市内田357-6
TEL.0263-85-5070

「古民家で楽しむ七夕さま」

江戸時代末期の建物の中で七夕人形を飾り、松本地方の七夕行事の紹介をする展示を行います。

料金：通常入館料(大人300円、小人無料)

関連行事

- 七夕人形作り講座
本格的な「七夕人形作りキット」を使って七夕人形を作ります。
日時：7月8日(日)、8月7日(火)
午後1時30分～3時30分
料金：1,100円および通常入館料
- ほうとうサービス
日時：8月7日(火)午前10時～
※ほうとうがなくなり次第終了。
- 七夕の縁側を見てみよう
日時：8月7日(火)開館時間中
中門を通り、坪庭から七夕人形を眺めます。

窪田空穂記念館

松本市和田1715-1
TEL.0263-48-3440

「星に願いを」

明治期の面影を伝える空穂生家で、昔ながらの七夕人形の展示を行います。

料金：通常入館料(大人300円、小人無料)

松本市はかり資料館

松本市中央3-4-21
TEL.0263-36-1191

「町屋で楽しむ七夕さま」

料金：通常入館料(大人200円、小人無料)

関連行事

- ほうとうサービス
日時：8月7日(火)午前10時～
協力：松本まるごと博物館友の会ボランティア部会
※ほうとうがなくなり次第終了。



本洗馬歴史の里資料館 釜井庵(左写真)

右の図は、江戸時代の紀行家菅江真澄が天明3年(1783)に釜井庵を訪れた際に描いた『委寧の中路』所載のものです。釜井庵では、その情景展示を行っています。
塩尻市洗馬2323-1 TEL.0263-54-5520

